



広報

にのみや

昭和47年 1月号 No.108

発行所 二宮町役場 企画課
0463 (72) 1811 (代表)
住所 中郡二宮町二宮919番地
電話 0463 (71) 0767 (代表)



72年・夜あけの二宮海岸

みなさまに約束した 初志の貫徹



二宮町長

柳川賢二

明けましておめでとうございます。みなさま、お家族おそろいで良い正月を迎えられたことと思います。希望にみちた輝かしい新春を、みなさまと共に喜び申し上げます。昨年はドルショックの影響で戦後の日本における最大の試練に立たされましたが日本人の国民性は、美的感覚、直観的な思考法、教育レベルの高さ等、欧米には見られない特異性をもち、人類文化への貴重な貢献としての実績は、日本人の優秀性を物語るものであります。この試練は必ず克服するものと私は信じます。

町政の昭和四十六年の歩みとしては、人間尊重を基盤にした施策を重点に、八十才以上の方の医療費の無料化、老人いこいの家の建設等、また福祉水準の向上と生活環境の改善、教育施設の整備等々、意欲的に取組み、かつ小・中学校の学校教材の父兄負担を軽減し、町負担とするなど弾力性をもった、きめのこまかい行政が昨年のプロセスでしたが、ドルショックを契機に本年度はなお一層強力な体制でこれを継承し、調和のとれた施策を推進いたします。

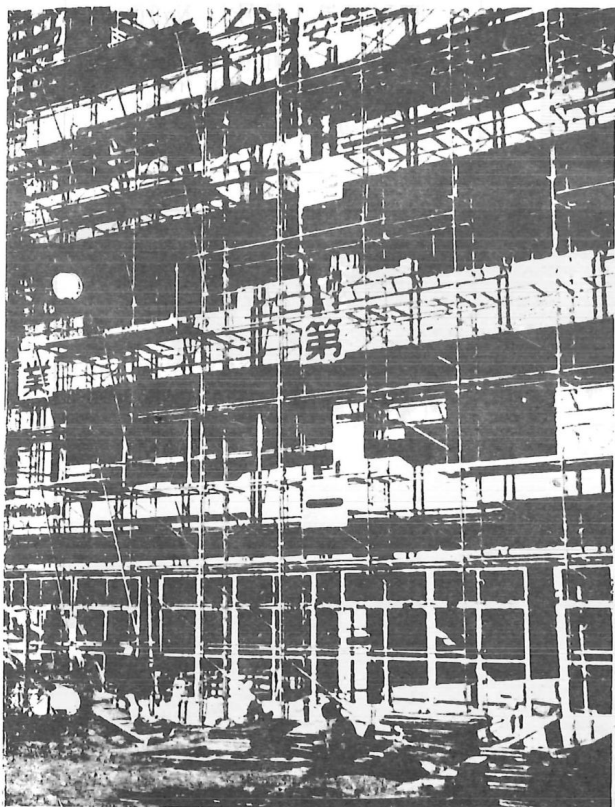
本年度の重点施策としては、福祉センターの建設、内原踏切の除却と高架橋の建設、二宮小増改築第三期工事の三大施策を軸に、し尿処理場の建設もなんと一、二年の内には手をつける強い決意でのぞみます。

その他、日常生活に直結した真の住民サービスの向上、そして橋上駅建設のための運動を展開いたします。

国鉄、二宮駅に橋上駅を設置することは諸般の情勢から、町民の強力な結果と限らない協力が必要です。

いずれにしても従来までの経済生活のひずみを是正し、町民ひとりの生活に夢と生きがいを託すことができる、真に豊かな地域社会の建設こそ、真に地方自治体に課せられた責務だと私は信じます。

ことは一層、多事、多難な年になりそうですが、私を初め職員一同一致協力して、新しい地域社会の実現にがんばりますので、町民のみなさんも限らないご指導とご協力をお願い申し上げます。



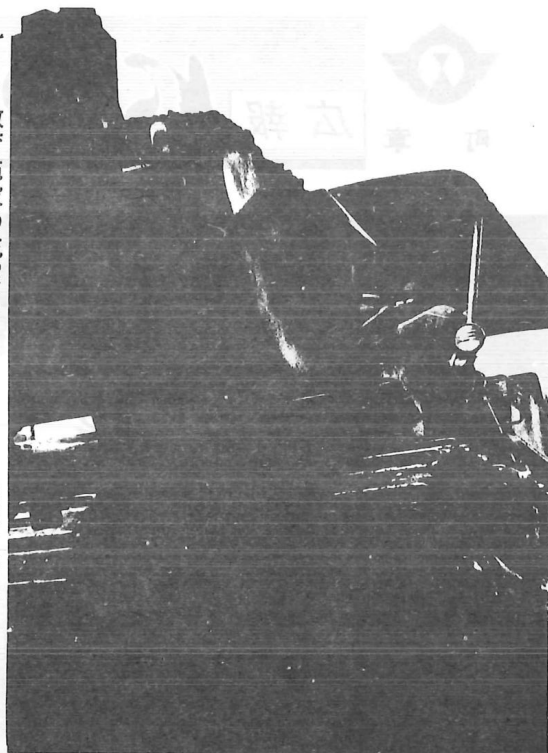
◀ 教育施設の充実に

ことしの重点目標の一つである教育施設の充実に、三カ年継続事業として施行されている。二宮小学校舎増改築第二期工事が三月末に完成する予定です。
四十七年度には第三期工事が着工の予定。また給食センターの建設、将来はプール、体育館などの建設の計画が進められています。

▶ 生活と密接した

道路整備事業

昭和四十六年一年間の道路関係事業は、おもな工事として約三十カ所施行しました。
開拓道路舗装工事、町道三六号線（川匂）改良工事、町道五九号線（花月橋）舗装工事など約七十パーセント近くが完成しました。道路等整備事業は、都市化が進む当町の大きな課題となっています。



▼ 落花生列車がやってきました

昨年の10月に、二宮の観光名産の1つとしての落花生を求めて、東京から落花生列車がやってきました。

落花生狩り みかん狩りを行ない、自然に親しむ観光として注目され、これからの観光産業の開発として期待がもたれています。



町のあゆみ

1971年をふりかえってみると内外共に激動の年だったと思います。

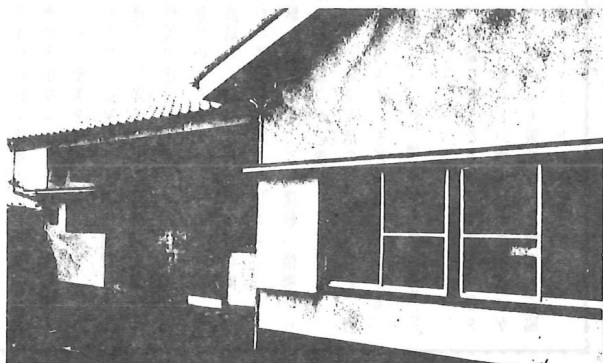
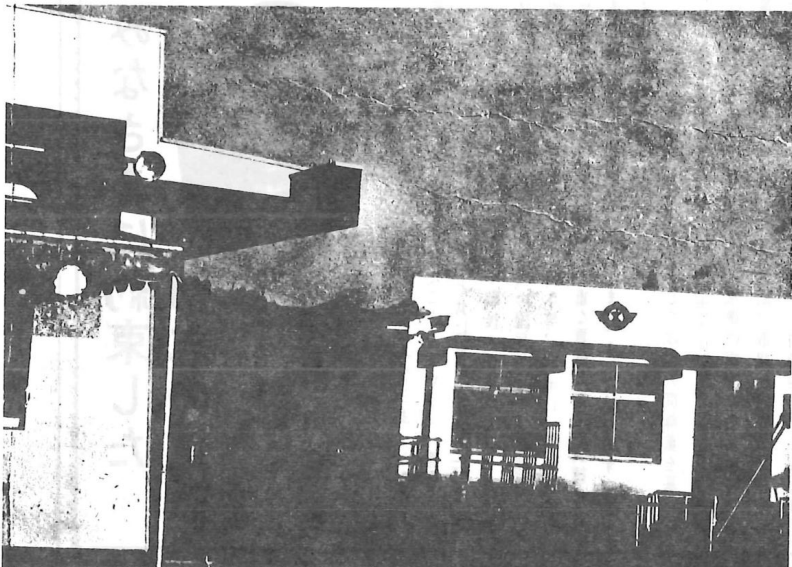
8月のニクソン声明から12月の円切り上げまで経済社会の状況は不安と変動の連続でしたが、柳川町政1年目のスタートは住民の生命財産を守るべき消防庁舎の建設から救急業務の開始、福祉水準の向上のための老人いこいの家の建設、80才以上の老人医療費の無料化、教育施設の整備等、開発と自然とを調和しつつ人命尊重を基盤に、きめこまかい行政が意欲的に推進されました。

それは長寿の里にふさわしい環境づくりであり、環境豊かな郷土、二宮町の近代社会への第1歩であります。

ここに71年、1年間の町政のあゆみをご紹介します。

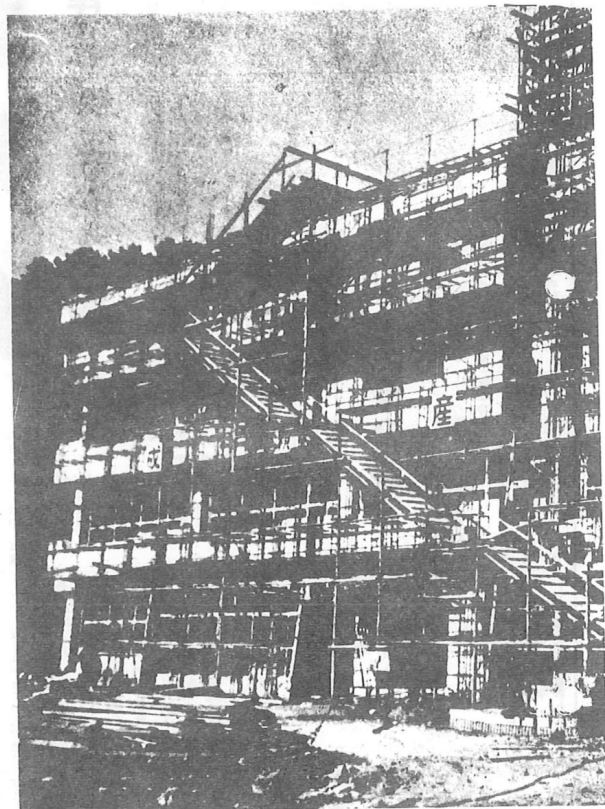
▼ 老人のやすらぎの場を

老人福祉対策の一端として進めてきました、老人いこいの家が、十一月二十五日に完成しました。
室内は、ステージ付大会議室、台所、ふろ場などおとしよりがくつろげ、親しめるようになっています。





◀救急車は活動中
昨年九月六日から活動を始めた町救急車は、九月一日の防災訓練に参加しました。

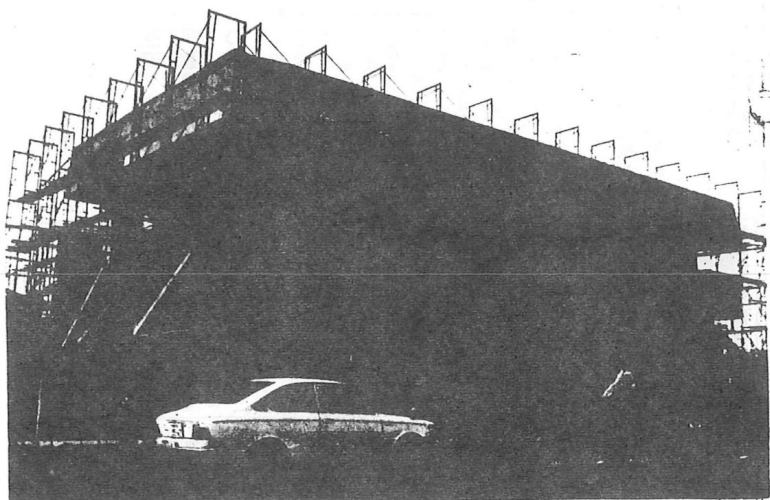


十一月末現在での活動は四二件、一カ月約十回の出勤になっています。これからも町内の救急活動に活躍することでしょう。

おもしろきこと

- 1月1日 農業者年金の発足
- 5日 賀詞交歓会
- 7日 出初式
- 15日 成人式
- 消防団員等功労者表彰、児童ポスター優秀者表彰
- 町内一周マラソン
- 町道61号線(妙見)舗装工事に伴う側溝新設工事完成
- 町道36号線(川匂)改良工事完成
- 社会保険加入の老人医療費の無料化
- 老人扶助費引下げ(77才・6千円)
- 健康優良家庭の表彰(70世帯)
- 2月19日 百合が丘保育園完成
- 3月19日 二宮小学校増改築第1期工事完成
- 3月21日 町議会3月定例会(12日～19日)
- 町道60号線(万年橋)舗装工事完成
- 4月1日 百合が丘保育園開園
- 11日 県知事・県会議員選挙
- 12日 一般住民結核健康診断優良町村として全国表彰
- 17日 地方自治講演開催
- 交通災害見舞金の引上げ
- 一般家庭のゴミ手数料の無料化実施
- 5月1日 10年年金の給付受付
- 20日 焼却炉改修工事完成
- 児童のバス通学者に交通費一部補助
- 老人大学(17日～21日)開催
- 町議会6月定例会(22日～24日)
- 6月 27日 参議院議員選挙
- 福祉センターと庁舎の敷地、吾妻山に決定
- 7月19日 町議会7月臨時会
- 21日 二宮小学校増改築第2期工事着工
- 第13回青年交歓会(30日～8月1日)
- 愛のバトロール実施
- 海岸美化清掃実施
- 8月18日 県消防操法大会参加、優良賞受彰
- 二宮婦人学級開設(27日～10月6日)
- 9月1日 防災訓練開催
- 6日 救急業務の開始
- 15日 敬老会実施(15日)
- 21日 二宮町納税奨励表彰式開催
- じんかい収集車の購入
- 町議会9月定例会(28日～10月5日)
- 10月17日 町民体育祭開催
- 開拓道路舗装工事完成
- 青年教室開設(8日～12月12日)
- 11月21日 体力づくり歩行大会開催
- 23日 町民総ぐるみ交通安全推進大会開催
- 25日 国民年金委員の功労者表彰
- 25日 老人いこいの家完成
- にのみや文化祭開催
- 損害保険協会寄贈の消防ポンプ車入る
- 民生委員改選
- 12月25日 百合が丘町営プール着工
- 町議会12月定例会(15日～18日)
- 第2分団に新鋭ポンプ車購入
- 町道59号線(花月橋)舗装工事完成

1971年町政



▲消防力の近代化へ

消防力の近代化が要求されている現状の中で、長年にわたる町民の願いであった、町消防庁舎の建設は昨年10月に着工され、現在50パーセント近くの工事が終わり、1月中に完成する予定です。

現在ある5分団の消防力と合わせて、救急業務、新鋭消防車の配備等消防力の強化により、町民の日常生活に安心を与えるよう努力しています。



▶百合が丘保育園が完成

昭和45年10月に着工した町ではじめての、町立百合が丘保育園が3月19日完成しました。この保育園は、定員90人(うち乳児10人)で保育室3室、遊び室、乳児室、調乳室、事務室、医務室、台所などの施設があり、近代的な明るい建物です。

議長に池田準一氏

副議長に鈴木平八郎氏が 選任される

十二月十五日第四回二宮町議会において議長役職の改選が行われ、議長に池田準一、副議長に鈴木平八郎の両氏が選任され、監査委員に野谷長蔵氏が再選、あわせて常任委員会の役職が決定いたしました。

ここに議長の年頭のあいさつと各常任委員会の職務の内容を紹介し、議会に対する町民の期待と民意の反映が行なわれる姿をお知らせします。

年頭のあいさつ

二宮町議会議長
池田 準一



昭和四十七年の年頭にあたり、二宮町議会議長として、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

町民のみなさん、あけましておめでとうございます。

ここに希望に溢れた新春を迎えるにあたり、みなさまの清福と繁栄を心よりお祈り申し上げます。

私は昨年十二月十五日第四回定例町議会におきまして議長職の要職に再選され、その重責を痛感し、新たな決意のもとに微力ながら円滑な議会運営と、町政の発展を期して、誠心誠意の努力をいたす覚悟でございます。

おかげをもちまして、これまでも年々町民の生活が向上し、これからは町民各位のご支援と協力の賜と心から感謝の意を表す次第でございます。

願いますれば、昭和二十二年地方自治法制定以来、町執行機関はもとより、町議会においてもその職務の伸張と町民の福祉増進を目的とし歩んでまいりました。また近事における町民は、人口も急激に増加し、二万三千人を数えるに至り、宅地造成がなされ、都市人口増加とともに住宅文化の向上が一途をたどっており、行政運営のよりよきを得た結果でありますことにはみなさまのご協力と町民の期待とにたいへん感謝いたします。

しかしながら町民生活の安定、福祉増進を図るには今後幾多の重要問題、とくに教育行政、土木行政、及びかねてからの懸案であった総合計画による街づくり、また公害問題、ならびに交通安全対策問題等重点施策を講じなければならぬ諸問題が山積しております。

これ等の解決を図ることが議決機関たるわれわれに課せられた責務であり、関係機関と相まって最大の効果があらがう努力する覚悟であります。

とともに本年もまた終始公正に全町民のみなさまの信任にこたえ、町政の諸問題を慎重に審議し、町民各位のご期待にこたえよう努力する決意であります。

常任委員の紹介

常任委員会は地方自治法にもとづいて設置されていますが、全期の初めに議会に委員を選任し、各常任委員会ごと予算その他の重要な議案、陳情の審議、公称行なうなど専門的な部会をもつて、きめこまかに民意の反映と民主的主義の運営が行なわれるよう設置されています。

(敬称略)

総務企画常任委員会

総務企画常任委員会の所管に属するものは、町の庶務、財政、企画、統計広報、消防、交通、税務、出納、選挙、固定資産評価、監査、議会事務局の事務ならに他の常任委員会の所管に属さない事項。

選挙管理委員会 委員及び補充員 決まる

第四回定例会で議員の選挙により、選挙管理委員会委員及び補充員が決定しました。

(敬称略)

委員

池田清蔵 二宮町二宮三三三
鈴木博雄 二宮町百舌谷三三
和田 準 二宮町中里七三三
小崎治助 二宮町山西一六〇

補充員

荒平雄助 二宮町一宮一三三
橋川直樹 二宮町一色二〇九七
尾上 要 二宮町二宮一三三五
関口順四郎 二宮町山西一三三



加藤 秀敏 30才 日本共産党
職業 学習塾経営
二宮町二宮一〇
電話 〇三三二
趣味 読書
新年の抱負 安心して共働きのできる町政を。



野崎 幸雄 66才 無所属
職業 農家
二宮町一色四三三
電話 〇一九七
趣味 庭園造り
新年の抱負 九年の議会活動を本年も発展す。



池田 準一 59才 無所属
職業 自動車販売業
二宮町一宮三三八
電話 〇六七五
趣味 小鳥の飼育
新年の抱負 円滑な議会運営と町政の伸展を期す。

社会文教常任委員会

社会文教常任委員会の所管に属するものは、町の戸籍住民登録、社会福祉、国民年金、保健衛生、清掃事業、国民健康保険、学校教育、社会教育等教育委員会の所管に属する事項。



二見 正平 55才 無所属
職業 洋品販売業
二宮町一宮八三三
電話 〇三三〇
趣味 スポーツ
新年の抱負 明るい住みよい町づくりに邁進する。



西村 義弘 63才 無所属
職業 無職
二宮町百舌谷二二九四
電話 〇八七九
趣味 釣、園芸、囲碁
新年の抱負 町情略把握議員の職責遂行努力。



落合 恒雄 33才 日本共産党
職業 団体役員
二宮町一宮八八六
電話 〇六四七
趣味 囲碁、将棋
新年の抱負 とにかくがんばります。よろしく。



相馬 正雄 64才 無所属
職業 僧侶
二宮町二宮一〇九一
電話 〇四四五
趣味 特になし
新年の抱負 健康を維持し、明るい町づくりを。



古沢 時衛 26才 無所属
職業 無職
二宮町二宮四五四
電話 〇一八三七
趣味 スキー、読書
新年の抱負 好きな言葉 新年、躍進、調和、人間、自然

経済観光常任委員会

経済観光常任委員会の所管に属するものは、農林水産、畜産、商業、観光、工業、建設、土木に関する事項。



井上 浩 47才 無所属
職業 農家
二宮町一色六七四
電話 〇一九二
趣味 読書
新年の抱負 農林水産工業の推進に努力したい。



善波 義光 46才 無所属
職業 会社社長
二宮町川内一八四
電話 〇一九二
趣味 植木、造園
新年の抱負 処理場用地を川内へ早期に建設。



原 兼太郎 64才 無所属
職業 建設業
二宮町二宮四九四
電話 〇三三〇
趣味 観光旅行
新年の抱負 観光をわくわく、明るく、正しく。



結城 芳政 51才 無所属
職業 会社員
二宮町百舌谷二二八八五二
電話 〇八〇六
趣味 読書、刀剣
新年の抱負 千載一遇の機会を逃さず、志を知らん。



鈴木平八郎 43才 無所属
職業 料理業
二宮町二宮二四
電話 〇一三三
趣味 ゴルフ
新年の抱負 住みよい町づくりに精進します。



建設常任委員会の所管に属するものは、道路、橋りょう、河川、水路、水道、都市計画、建築災害土木に関する事項。



野谷 長蔵 59才 無所属
職業 営業所長
二宮町山西二四
電話 〇一五五六
趣味 観光旅行
新年の抱負 激動する政治経済の中でがんばります。



森 祥三 46才 日本共産党
職業 団体役員
二宮町二宮六九三
電話 〇一八二二
趣味 釣、読書
新年の抱負 町政の民主化と町民生活の向上。



杉崎 六郎 67才 無所属
職業 農家
二宮町山西五五三
電話 〇二六〇
趣味 読書
新年の抱負 長寿の里長建設計画と緑の町に。



善波 真雄 57才 無所属
職業 竹材工業
二宮町山西五五〇
電話 〇六六八
趣味 読書
新年の抱負 明るい町づくりのため努力したい。



原 長吉 63才 無所属
職業 無職
二宮町二宮〇六
電話 〇二二九
趣味 釣
新年の抱負 町民の権利主張

